

日本語日本文学専攻 博士課程後期

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 各専門分野の研究の集大成として、研究計画に基づいた指導のもとで、本学学位規程に定められた基準の博士論文を課す。(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP2 各専門分野の高度なレベルで構成される専門知識の修得、理解のための講義科目を置く。(DP1、DP4)
- CP3 各分野における最先端の研究成果に対する知見を身につけるための講義科目を置く。(DP1、DP4)
- CP4 課題の発見から解決のための方法を判断し、その思考を実践することができる演習科目を置く。(DP2、DP3、DP4)
- CP5 各専攻の諸分野について専門的な関心と意欲を高めるための専門の科目を置く。(DP3、DP4)
- CP6 アクティブ・ラーニングに関する科目を置く。(DP2、DP3、DP4)
- CP7 専門的知識・技能を身につけ、自発的に見出し解決した課題を発表する能力を実践する専門の科目を置く。(DP2、DP4)